

4.4.5. 受信拒否設定

メールアドレス、メールの件名、一部のメールヘッダの条件を指定して、特定のメールを受信拒否できる無料のオプションサービスです。受信拒否したメールは、「どこでもメール」の迷惑メールフォルダへ隔離されます。迷惑メールチェックサービスとの併用が可能です。



(1) 「メールアカウント情報参照」画面の「受信拒否設定」リンクをクリックします。



(2) 各受信拒否設定の選択画面が表示されます。

- 「From(送信者アドレス)受信拒否設定」をする 24 ページへ
- 「Subject (件名) 受信拒否設定」をする 27 ページへ
- 「ヘッダー受信拒否設定」をする 28 ページへ

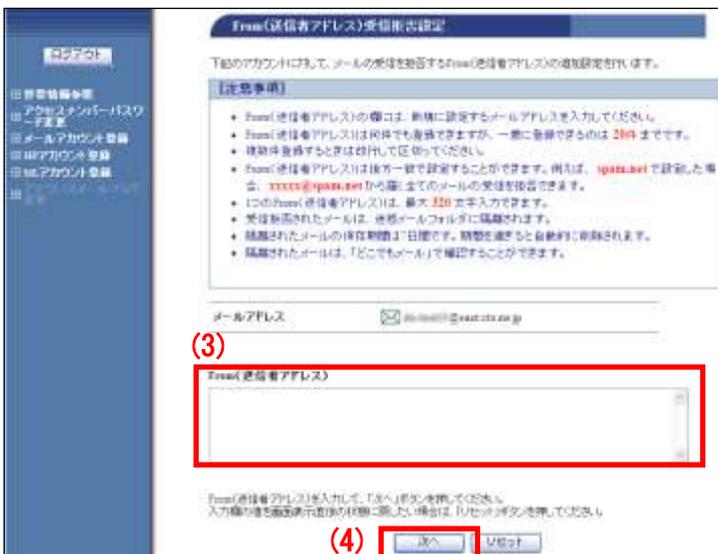
● 「From(送信者アドレス)受信拒否設定」をする



(1) 「受信拒否設定選択」画面で「From(送信者アドレス)受信拒否設定」リンクをクリックします。



(2) 「From(送信者アドレス)受信拒否設定一覧参照」画面が表示されます。設定を追加する場合は「設定」ボタンをクリックします。



(3) 「From(送信者アドレス)受信拒否設定」画面が表示されます。注意事項を確認し、From(送信者アドレス)欄に必要な文字列を入力します。

(4) 入力が完了したら「次へ」ボタンをクリックします。

【注意事項】

- ・「From(送信者アドレス)受信拒否設定」は、1回に20件まで登録可能です。登録数自体の上限はありません。
- ・From(送信者アドレス)の欄には既に登録したアドレス(重複したアドレス)は入力しないでください。
- ・複数アドレスを登録する場合は、改行してください。
- ・「From(送信者アドレス)受信拒否設定」では、登録したアドレスを後方一致で検索します。ドメイン(@から後ろの部分)のみを指定した場合、該当ドメインすべてのメールが拒否の対象となります。アドレス部分(@から前)のみを指定した場合は、拒否の対象とならない場合がありますので、ご注意ください。
- ・アドレス1件につき最大320文字までの上限があります。
- ・拒否設定に該当したメールは「どこでもメール」の迷惑メールフォルダに7日間保存されます。



(5) 「From(送信者アドレス)受信拒否設定確認」画面が表示されます。
内容に問題なければ、「登録」ボタンをクリックします。



(6) 「From (送信者アドレス) 受信拒否設定完了」画面が表示されます。

以上で、From (送信者アドレス) での受信拒否設定は完了です。

■設定した項目を削除する場合

設定した項目を削除するには、個別に削除する方法と、設定を一括で削除する方法があります。

▼個別に削除する方法



(1) 「From (送信者アドレス) 受信拒否設定一覧参照」画面を表示します。
2箇所ある「削除」ボタンが、個別削除専用です。

(2) 「削除」ボタン間にあるリストから、削除する項目の「選択」チェックボックスで選択し、上下いずれかの「削除」ボタンをクリックします。



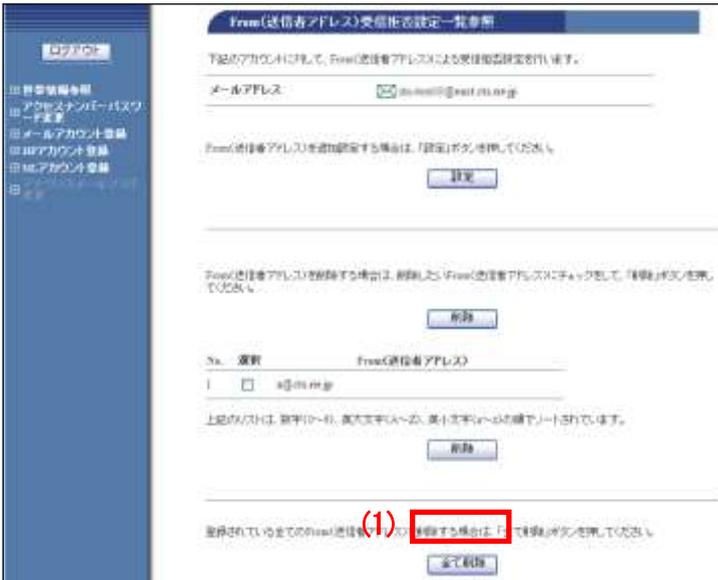
(3) 「From (送信者アドレス) 受信拒否設定削除確認」画面が表示されます。
内容に問題がなければ「了解」ボタンをクリックします。



(4) 「From (送信者アドレス) 受信拒否設定削除完了」画面が表示されます。

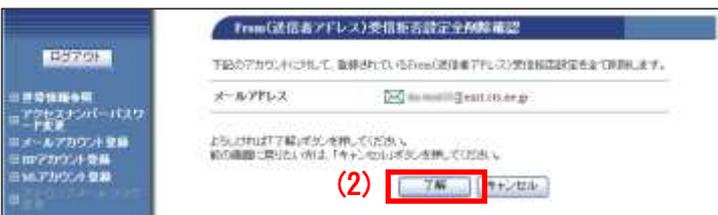
以上で、設定の個別削除は完了です。

▼一括で削除する方法

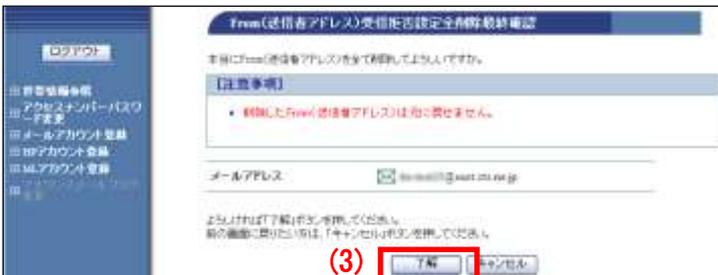


(1) 「From（送信者アドレス）受信拒否設定一覧参照」画面を表示します。
「全て削除」ボタンが、一括削除専用です。

登録した設定を一括削除する場合は「全て削除」ボタンをクリックします。



(2) 「From（送信者アドレス）受信拒否設定完全削除確認」画面が表示されます。
内容に問題がなければ「了解」ボタンをクリックします。



(3) 「From（送信者アドレス）受信拒否設定完全削除最終確認」画面が表示されます。
内容に問題がなければ「了解」ボタンをクリックします。



(4) 「From（送信者アドレス）受信拒否設定完全削除完了」画面が表示されます。

以上で、設定の一括削除は完了です。

● 「Subject (件名) 受信拒否設定」をする

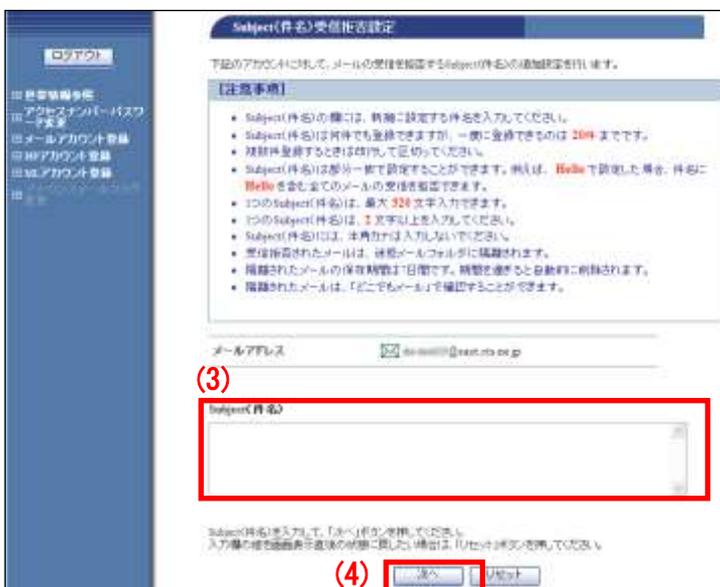


(1) 「受信拒否設定選択」画面で「Subject (件名) 受信拒否設定」リンクをクリックします。



(2) 「Subject (件名) 受信拒否設定一覧参照」画面が表示されます。

設定を追加する場合は「設定」ボタンをクリックします。



(3) 「Subject (件名) 受信拒否設定」画面が表示されます。

注意事項を確認し、From (送信者アドレス) 欄に必要な文字列を入力します。

(4) 入力が完了したら「次へ」ボタンをクリックします。

【注意事項】

- ・「Subject (件名) 受信拒否設定」は、1 回に 20 件まで登録可能です。登録数自体の上限はありません。
- ・Subject (件名) 欄には、半角カナでは入力できません。
- ・複数の件名を登録する場合は、改行してください。
- ・1 つの Subject (件名) は、2 文字～320 文字まで入力できます。
- ・「From (送信者アドレス) 受信拒否設定」は部分一致となります。「hello」を指定した場合、「hello」を含むすべてのメールが対象となります。
- ・拒否設定に該当したメールは「どこでもメール」の迷惑メールフォルダに 7 日間保存されます。



(5) 「Subject (件名) 受信拒否設定確認」画面が表示されます。
問題なければ「登録」ボタンをクリックします。



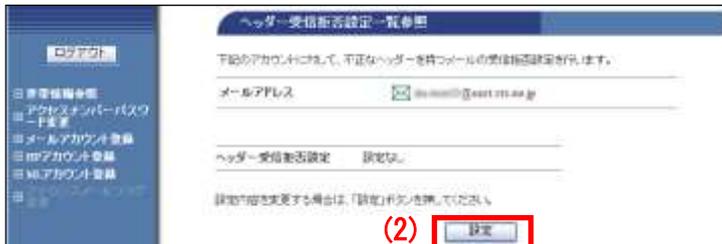
(6) 「Subject (件名) 受信拒否設定完了」画面が表示されます。

以上で、設定は完了です。

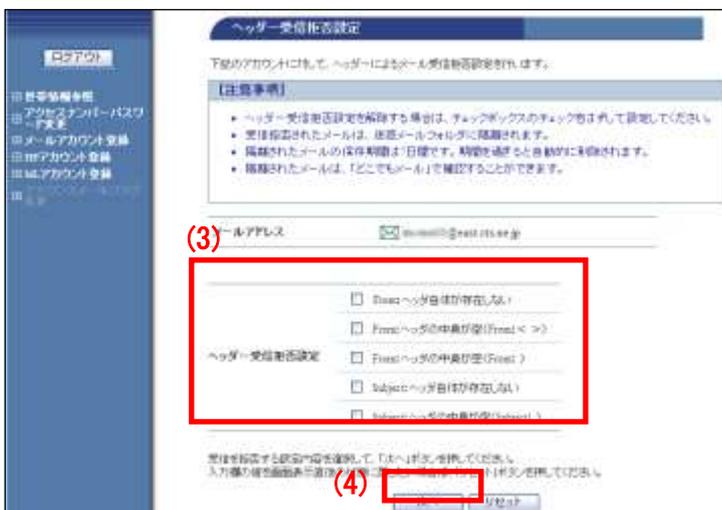
● 「ヘッダー受信拒否設定」をする



(1) 「受信拒否設定選択」画面で「ヘッダー受信拒否設定」リンクをクリックします。



(2) 「ヘッダー受信拒否設定一覧参照」画面が表示されます。設定する場合は「設定」ボタンをクリックします。



(3) 「ヘッダー受信拒否設定」画面が表示されます。

【注意事項】を確認して、必要な項目にチェックを入れます

(4) チェックが終わったら「次へ」ボタンをクリックします。

■ヘッダー受信拒否設定の項目説明

From : ヘッダ自体が存在しない	通常はあるべきFromヘッダーそのものが存在しないメールを拒否する
From : ヘッダの中身が空 (From : <>)	Fromヘッダーに差出人メールアドレスが存在しないメールを拒否する
From : ヘッダの中身が空 (From :)	同上
Subject : ヘッダ自体が存在しない	通常はあるべきSubjectヘッダーそのものが存在しないメールを拒否する
Subject : ヘッダの中身が空 (Subject :)	Subject (件名) に何も入力されていないメールを拒否する ※比較的通常のメールでもケースが多いため、設定にはご注意ください

ヘッダー受信拒否設定確認

メールアドレス: [test@example.jp](#)

ヘッダー受信拒否設定

- Fromヘッダ自体が存在しない
- Fromヘッダの中身が空 (From : <>)
- Fromヘッダの中身が空 (From :)
- Subjectヘッダ自体が存在しない
- Subjectヘッダの中身が空 (Subject :)

上記の内容で設定します。
よろしければ「登録」ボタンを押してOKとし、
動作確認に際しては必ず「キャンセル」ボタンを押してOKとし

(5)

(5) 「ヘッダー受信拒否設定確認」画面が表示されます。
内容に問題がなければ「登録」ボタンをクリックします。

ヘッダー受信拒否設定完了

メールアドレス: [test@example.jp](#)

ヘッダー受信拒否設定

- Fromヘッダ自体が存在しない
- Fromヘッダの中身が空 (From : <>)
- Fromヘッダの中身が空 (From :)
- Subjectヘッダ自体が存在しない
- Subjectヘッダの中身が空 (Subject :)

上記の内容で設定しました。

[ヘッダー受信拒否設定一覧画面に戻る](#)

(6) 「ヘッダー受信拒否設定完了」画面が表示されます。

以上で、設定は完了です。